

安部公房「生誕100周年祭」あすから新潟

映画、講義…「内容多彩、楽しんで」



高3の八百枝奈瑠さん企画

2024年に生誕100年を迎えた作家安部公房の「生誕100周年祭」が24日から、新潟市中央区の新潟・市民映画館シネ・ウインドなどで開かれる。映画上映や小説に関する講義など、多彩なイベントを展開する。企画した第一学院高3年の八百枝奈瑠さん(18)は「上映とイベントを通じて、映画とその余韻も楽しんでほしい」と呼びかけている。

安部は1924年、東京生まれ。前衛芸術グループに参加し、華道草月流の三代目家元勅使河原宏さんと交流した。勅使河原さんが監督を務めた映画「砂の女」(1964年)は、カヌエ映画祭審査員特別賞を受賞した。

八百枝さんは高校1年で草月流の生け花を始め、勅使河原さんの存在を知った。作品を調べる中で、安部の小説や映画にも興味を持つようになった。24年からシネ・ウインドでアルバイトを始めた。本県では安部の生誕100年イベントが開かれて530。

安部公房の生誕100周年祭について語る八百枝奈瑠さん
新潟市中央区

「知らない」と知り「私がやってみよう」と企画を提案。生誕100年で公開された映画「箱男」(2024年、石井岳龍監督)を上映する機会に合わせて、実現にこぎ着けた。

シネ・ウインドでは25日に「砂の女」、24日、26日、28〜30日には「箱男」を上映。八百枝さんが通う関屋草月会による安部をイメージした生け花も展示している。

新潟日報カルチャースクール メディアシップ教室

7月生

入会金 入会金2,200円が必要です。(会員資格は13カ月です。その間受講歴がない場合は退会となり、再登録には880円が必要です。また、最終受講日から5年間経過後に再入会する場合は新規入会となり、入会金2,200円が必要です。)
新潟日報カルチャースクールの県内他教室会員の方は不要です。会員カードをご提示ください。

受講料 ●現金、クレジット、銀行振込(振込オンライン決済による一括前納)
●テキスト代、教材費などは含まれません
●1回55円の管理料が含まれます
●メディアシップ第1・第2駐車場割引サービスあり(定期講座受講者)
●会員は協賛店での優待など特典

お支払い ●講座開講が決まり次第、個別にご連絡します。10日以内に所定期間分の受講料金をお支払いください。
●支払い済みの受講料金は原則として返金しません。

既設講座のご案内

定期講座は継続して行われていますが、新規受講生を募集します。
見学随時受付(30分無料・要予約)

604 手縫い革細工 講座
第1・3土曜
13:30~15:30
受講料金/3カ月6回 ¥11,550 教材
(1回あたり ¥1,925)

605 パッチワーク 講座
第2・4月曜
10:30~12:30
受講料金/3カ月6回 ¥10,890 教材
(1回あたり ¥1,815)
講師/ (公財)日本手芸普及協会

606 基礎から学ぶ漆工芸
第1・3土曜
9:45~12:30
受講料金/3カ月6回 ¥21,450 教材
(1回あたり ¥3,575)
講師/ 日本工芸会東日本支部
新潟研究会 藤橋 郁美子

600 編物(A・B)
①木曜(月3回) 10:15~12:15
②第2・4火曜(隔週) 13:30~15:30
受講料金/①3カ月9回 ¥14,355
(1回あたり ¥1,595)
②3カ月6回 ¥9,570
(1回あたり ¥1,595)
講師/ 編物講師 佐々木 幸子